

公益財団法人 宮崎県国際交流協会

名称	公益財団法人 宮崎県国際交流協会	
英文名	MIYAZAKI INTERNATIONAL FOUNDATION	
代表者	会長 清本 英男	
所在地・連絡先	〒880-0805 宮崎市橋通東4-8-1 カリーノ宮崎8F TEL:0985-32-8457 FAX:0985-32-8512 URL: http://www.mif.or.jp E-mail: miyainfo@mif.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年2月1日設立／1990(平成2)年3月9日認定	
基本財産／年間予算額	543,600千円/34,012千円	
会員制度	個人会員 54人 (年会費2,000円)、 法人会員 47団体(年会費10,000円)	
役員数／職員数	7人(常勤1人)/8人(派遣1人、嘱託6人、国際協力推進員1人) ※常務理事(常勤の役員)が、事務局長を兼務	
国際交流施設の概要	宮崎県国際プラザ	民間会社所有、プラザ面積75.21㎡を賃貸、平成18年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	-	
定期刊行物	「South Wind」(日本語) 年2回 プラザニュース(日・英・中・韓) 月刊	
主な出版物	「外国人のための宮崎県生活便利帳」(H14. 3) 「ホストファミリーの手引き」(H11. 3) 「外国人のための防災パンフレット(英語版、中国語版、韓国語版)」(H19. 3) 「国際理解教育支援紹介」(H16. 3) 「メディカルハンドブック(英語版、中国語版、韓国語版)」(英H20. 3、中韓H18. 3) 「外国人住民のための防災パンフレット(英語版、中国語版、韓国語版、タガログ語版)」(H25. 3) 「災害時の外国人支援多言語表示シート集」(H25. 3) 「多文化共生パンフレット」(H25. 3)	
平成27年度 主要事業	国際交流サロン	県民と外国人が気軽に交流する場を提供する。予算額(85千円)
	国際交流ボランティア養成・運営事業	通訳、日本文化、ホストファミリー、日本語ボランティアの4つの分野でボランティア登録を行い、ボランティア登録者の活動を促進するとともに、資質の向上を図るための研修会を開催する。予算額(2,219千円)
	国際交流展示	「外国人が見た宮崎作品展」、国際協力写真の展示など国際交流、国際協力についての県民の理解を促進するための展示を行う。予算額(377千円)
	インターネット・広報紙等による情報提供	国際交流イベント情報や各種の国際的な話題を掲載した情報誌を発行し、市町村、国際交流団体、会員等に配布するとともに、ホームページ、Eメール等を利用して情報発信を行う。予算額(5,600千円)
	国際プラザ運営事業	外国人や県民が気軽に立ち寄り、歓談できる国際プラザを提供し、県民ボランティアを活用しながら、各種生活情報の提供、専門機関の紹介等を行う。予算額(429千円)
	ワーキングホリデー等説明会	ワーキングホリデー、海外ボランティアについて、手続きについての説明や体験談の発表を行うことにより、県民の安全で有意義な海外体験、海外協力活動を支援する。予算額(18千円)
	多文化共生社会推進事業	多文化共生社会の実現に向けた取り組みの一環として、在住外国人を取り巻く環境の整備、充実を図る。予算額(5,307千円)
	宮崎地域留学生支援事業	県内在住留学生と県民の交流を深め、防災意識啓発等を図る防災セミナーを実施する。予算額(89千円)

公益財団法人 宮崎県国際交流協会

<p>在住外国人支援促進事業</p>	<p>在住外国人支援に関わる団体・個人の連携、支援力向上を図るため、在住外国人に関する制度等についての学習会の開催、日本語学習支援者を対象としたスキルアップ講座などを実施する。予算額(804千円)</p>
<p>国際理解・開発教育支援事業</p>	<p>県内在住外国人、青年海外協力隊OB等による海外の諸情勢・国際協力の現状に関する講座や、多文化共生アドバイザー等を講師とする講座等を開設し、多文化共生社会の理念などをわかりやすく解説する講座を行う。また、学校や地域が主体的に行う国際理解教室・国際理解講座に対し、講師を紹介する。予算額(5,054千円)</p>
<p>国際化推進事業費補助金</p>	<p>団体等が行う県民の国際交流の推進に寄与する先駆的、効果的事业で原則的として一般県民が参加できる事業または一般県民への波及効果のあるものについて助成を行う。予算額(801千円)</p>